



# 前小だより

ひたちなか市立前渡小学校  
令和4年度学校だより  
No.6 7月号  
令和4年6月30日(木)

## 今を変えれば未来が変わる

### 学校ビオトープ大賞受賞

令和4年6月9日(木) 2年生による ホタルの幼虫放流の様子



前渡小学校には、学校の敷地内にこんな場所-ほたるの森-があります。

前小だより No.4 の5月号でお伝えした、『学校ビオトープ大賞』の授賞式に行ってきました。場所は、東京都文京区本郷の水道橋駅近くにある、『全水道会館』というところです。本校のおやじの会：遊学会代表の澤畑さまと二人で参加しました。

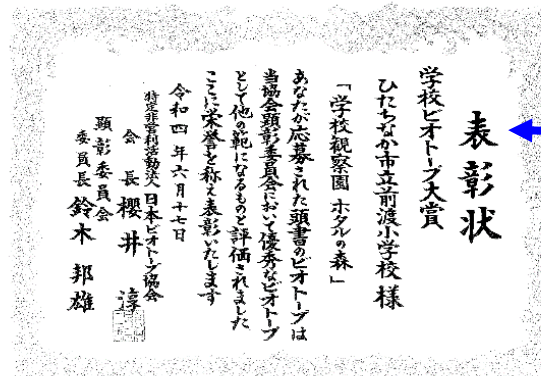
今回の受賞は、『ビオトープフォーラム in 東京 2022 - 子どもの遊びとビオトープ -』と題された 14 回目のビオトープ顕彰においての表彰です。

本校以外で受賞されたのは、愛知県の「トヨタの森」と富山県の「日産バイオパーク西本郷」です。これらはいずれも学校ではなく、企業でした。また、学校ビオトープ大賞と題される賞を前回受賞したのは 2014 年の保育園であり、学校としては実に 8 年ぶりの受賞となりました。とにかく本校の「ほたるの森」は日本一となりました。この上なく名誉なことであり、ありがたいことです。

この「学校ビオトープ大賞」の受賞にあたっては、20 数年前の第 22 代校長の富岡先生の発案があり、PTA 並びに保護者の皆様、遊学会、地域の皆様、そして今回の事例発表までお世話になった(株)砂押園芸の方々などの多大なる御支援と御協力、実に多くの人とのつながりと長い時間をかけての取組がありました。改めまして感謝申し上げます。

話は変わりますが、6月9日に、2年生が例年通りホタルの幼虫の放流をしました。今年も観賞会を復活し、7月15日(金)の夜に実施する予定で準備を進めています。

前渡小のみなさん、我らのほたるの森は全国で一番の学校ビオトープです。みんなでこの学校の宝である「ほたるの森」という空間を、仲間とともに時間をかけて、守り、慈しみ、さらによりよいものへと、育てていきましょう。



#### 表彰状

学校ビオトープ大賞  
ひたちなか市立前渡小学校様  
「学校観察園 ホタルの森」  
あなたが応募された頭書をビオトープは  
当協会顕彰委員会から優秀ビオトープ  
として他の地に比べて評価されました  
ここに栄誉を称え表彰いたします  
令和四年六月十七日  
特別顕彰委員 日本ビオトープ協会  
会長 櫻井 淳  
顕彰委員会  
委員長 鈴木 邦雄



#### マスクの着用について その2

先月号で、これからの季節においては熱中症の予防のため、なるべくマスクを外すようお願いをしました。しかしながら実態としては、ほとんどの児童がマスクをつけている状況が続きました。先週金曜日の6月24日までは、朝の登校時に声をかけ続けても、マスクを外す様子はまずは見られず、95:5 くらいの割合でマスク着用の方が多かったです。

ところが週が変わり、土・日の猛暑に続く暑さのおかげで、6月27日(月)はマスク着用者が減り、55:45 くらいに変わりました。さらに6月28日(火)については 45:55 くらいに見受けられ、マスクを外して登校する児童の数がやっと多くなったように感じました。またこの二日間は、こちらの呼びかけに応じ、その場でマスクを外す児童が何人もいました。一方で、「マスクを外すとおしゃべりができないから…」といった理由を説明して学校へ向かう児童もいました。

その他、今回気づいたことは、登校班の班長がマスクを外している班は、他の班員もマスクを外す傾向が高いということです。

コロナ感染予防のためマスクの着用をどうしても今後も徹底するという強い意思が御家庭である場合は別ですが、学校としては熱中症の予防を優先し、登下校時や体育の授業時など、場面に応じてマスクを外すように指導していきますので、御理解いただきたく、よろしくお願いいたします。

**追記：** それにしても、コロナがはやり始めたころはマスク着用を習慣づけるのに時間と労力を使いましたが、今はマスクを外させるのにエネルギーを費やしています。正直なところ、朝の立哨時に、マスクを外すことに抵抗のある自分があることに気づきました。

保護者の皆様におかれましては、朝、家で送り出すときお子様に、また、登校班の子たちに、マスクを外した状態で、ひとこと、マスクを外すように声をかけていただければと思います。





# 前小(裏)通信

生活の柱 : 時間と空間それから仲間、三つの『間(あいだ)』を大切に

Key Word : 間が大事 笑顔さわやか ワクワクと 宝は仲間 理想に向かって

4年生



こちらは『4の3』と『2の3』の合同授業、なかよし学級の様子です。4年生が中心となって班を作り、班対抗で絵を完成させていくゲームです。まず4年生が描いた絵を廊下に貼ります。それを一人ずつ見に行き、得た情報を、絵を描く担当者に伝えて、廊下に貼られている見本の絵とどれだけ似た絵になるかが勝利につながります。この写真は、描きあげた見本の絵を見せて、比べあっているクライマックスの場面です。

各学年の様子から

5年生



5年生に進級して初めての科目である「家庭科」が始まりました。

子どもたちが、まだかまだかと首を長くして待ちわびていた「調理実習」…の入門編がありました。家庭科室の使い方から大事な約束事やルールの確認、それを生かしてガスコンロの使い方を学びながら、自分たちで「お茶いれ」を行いました。初めて淹れたお茶の味は…「にが〜い!!!」と感じる児童が多かったようです。何度か練習を重ねると、だんだんおいしいお茶が淹れられるようになりました。最後は片付けまでしっかりと行いました。どのグループも、調理台、ガス台、流し台に汚れと水滴が残らないように一生懸命取り組むことができました。次のお楽しみは、いよいよ「裁縫」です!

6年生



これは『6の3』と『1の3』との兄弟姉妹学級活動の1場面です。1年生にとっては、とても大きくて頼もしいお兄さん、お姉さんとの活動で、うれしく、そして楽しかったようです。この写真は何をしているところでしょうか。ほかの学年のみなさんは、何をしているところか当ててみてください。正解は担任の先生に聞きましょう。この時間の終わりには1年生と6年生とみんなそろって記念撮影もしました。笑顔の素敵な写真でした。

1年生



左は1年生、公園探検の時の一場面です。近くのひたち海浜公園まで行ってきました。ここは「たまごの森」かと思いきや名前は違うようです。とにかくふわふわとした斜面に靴を脱いで駆け上がり、とんだり跳ねたりして時間の許すかぎり遊ぶことができました。この場所へ行ったことがあっても、お友達と一緒にだと楽しさは倍増したようです。

右は3年生、サツマイモの苗植えの様子です。学校から300mくらいのところまで歩いて移動しての活動です。品種は「紅はるか」、地域の天神屋さんの御指導・御協力のもと手際よく植えることができました。秋になると芋ほりをして収穫、それでは終わらず、干し芋(かんそいも)作りまでさせていただけるとのこと、最高の体験活動です。

3年生



**6月の出来事から:** 去る6月7日、市内で起きた事件により引渡しを行いました。急なことではありながらすぐに御対応いただき、ありがとうございました。一方で実際の引渡し時には、改善すべき点があることにも気づくことができました。今後は「緊急時引渡しカード」の書式を、分かりやすくすることにしました。9月の引渡し訓練までに、配布・回収いたします。なお、このカードに記載のない方への引渡しは安全管理上しませんので、よろしくお願ひします。

◇ 5/9より新しいホームページに移行し、5/31発行の先月号でアドレスを公開しましたが、6/27(月)に、ついに検索ヒット数が1,000件を超えました。ちょっとしたことですが、記録に残しておきます。